

第2回 Latent Dynamics ワークショップ予稿集のサンプル

第一著者* 第二著者†
First Author Second Author

Abstract: 日本語または英語でのアブストラクト

Keywords: 任意。

1 まえがき

ここから本文が始まります。言語は日本語または英語とします。

2 おわりに

ここで本文が終わります。

参考文献

- [1] R. A. Fisher, “Theory of statistical estimation”, In *Collected Papers of R. A. Fisher*, The University of Adelaide.

*所属, 郵便番号 住所, e-mail xxx@foo.bar.com, affiliation, address

†所属, 郵便番号 住所, e-mail xxx@foo.bar.com, affiliation, address